

世界遺産を未来へ!

～アンコール遺跡修復活動～



写真提供：日本国政府アンコール遺跡救済チーム (JSA)



アンコール遺跡ー。カンボジアのこの神秘的な遺跡を訪れ、魅了された方も多いと思います。しかし以前は現在のような美しい状態ではなく、1992年に世界遺産登録された際には、「クメール美術のすべてを伝えていて、議論の余地のないほどの傑作である」と評価されつつも同時に「危機にさらされている世界遺産リスト」にも登録されました。

このたびご講演いただく中川武教授は、1994年に結成された「日本国政府アンコール遺跡救済チーム(JSA)」の団長として、これまで20年以上に渡りアンコール遺跡の保存・修復プロジェクトを率いてこられました。豊富なご経験から、遺跡修復中のパブリックや、「危機遺産リスト」の登録解除に至った経緯、現地での人材育成・国際協力活動、そして今後の展望に至るまで、貴重なお話を伺う絶好の機会です。是非奮ってご参加ください!

ゲストプロフィール

中川 武 (元早稲田大学理工学術院教授(2015年6月に早稲田大学名誉教授就任予定)、博物館明治村館長、日本国政府アンコール遺跡救済チーム (JSA) 団長)

早稲田大学理工学部助手、専任講師、助教授を経て、1984年より現職。専門はアジア、日本を中心とした建築史。1994年より日本国政府アンコール遺跡救済チーム(JSA)団長、1995年よりフエ・ユネスコ会議国際専門委員を務め、現地復興の国際的リーダーとして活動。1998年、JSA団長としての活動に対して、カンボジア王国より「サハメレイ王国勲章」受章。2001年、早稲田大学総合研究機構・ユネスコ世界文化遺産研究所を設立し、所長を務める。

- 日 時： 5月29日 (金) 16:30～18:00 (開場：16:10)
- 会 場： 大隈ガーデンハウス (25号館) 1階
- 対 象： 早大生・教職員・一般
- 事前登録： 不要 (先着順80席)
- 言 語： 日本語
- 参加費： 無料